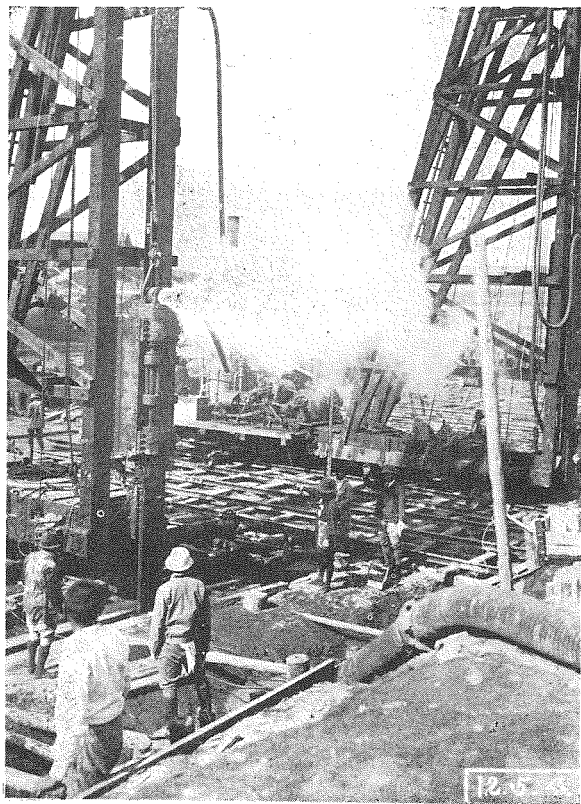


水門遮水用鐵矢板打込

地盤反力が殆んど同一であることから水門鐵矢板は本體翼壁を區別せず、同一種(八幡2號長10m)のもののみで矩形型に閉合した。即ち隅矢板を用はず隅角部は或る半徑を以つて且つ半徑を適當に變化し乍ら閉合した。それに用ひた矢板數は560枚、打込作業工程は1日22.5枚を示した。



7. 水門基礎杭を油谷式複働鏈No1にて打込作業中。

8. 水門遮水用鋼矢板(八幡3號)を同様油谷式鏈機にて打込中。

